

発表日時：平成23年5月13日（金） 14時 （資料配付）

平成23年5月13日  
（社）日本測量協会

## —測量関連団体による復興測量の支援— 「復興測量支援センター」を仙台に開設

（社）日本測量協会をはじめとする測量関連団体は、去る4月21日、東日本大震災に係る復興測量を支援することを目的として、「東日本大震災 復興測量支援協議会」（会長：村井俊治 日本測量協会会長）を設立いたしました。

（社）日本測量協会では、本協議会活動の一環として、来る5月20日（金）、測量技術センター東北支所（仙台市宮城野区五輪）内に「復興測量支援センター」（以下、「支援センター」という。）を開設し、被災地域の復旧・復興に向け必要不可欠な測量に関する各種の支援を行います。

なお、支援センターの開所式を、下記のとおり行います。

### 記

1. 日 時 平成23年5月20日（金） 10時～（30～40分程度）
2. 会 場 仙台市宮城野区五輪1-6-6  
ソキア・トプコン仙台ビル 2階会議室

### 参考資料

- 資料－1 復興測量支援センターについて
- 資料－2 「東日本大震災 復興測量支援協議会」設立趣意書

### 問い合わせ先

（社）日本測量協会 測量技術センター 電話03-3579-6811  
（東日本大震災 復興測量支援協議会 代表幹事） 篠原 茂明  
（社）日本測量協会 測量技術センター 電話022-297-2667  
東北支所長 佐藤 栄二

## 復興測量支援センターについて

復興測量支援センター（センター長：星<sup>ほしの</sup> 由<sup>よし</sup>尚<sup>ひさ</sup>（社）日本測量協会副会長）は、東日本大震災に係る復興測量を支援する「東日本大震災 復興測量支援協議会」の活動の一環として、（社）日本測量協会が開設するものです。

本センターは、仙台市にある当協会東北支所（仙台市宮城野区五輪）内に設置し、地域と密着した対応窓口として被災地域の復旧・復興に向け必要不可欠な測量に関する各種の支援を行います。

主な活動内容としては、公共測量等を発注される計画機関（国、県、市町村等）、測量作業（基準点測量、地図作成等）を受託・実施する作業機関（測量会社）、ボランティア団体等を対象に、以下の活動を積極的に行います。

活動に当たっては、「東日本大震災 復興測量支援協議会」後援の国土地理院の助言とご指導を仰ぎながら、参画する各団体と連携・協力して行います。

### 1. 活動内容

- ①測量の計画や作業実施にあたっての技術的な相談
- ②震災で影響を受けた測量機器の簡易点検
- ③協議会に参加している他団体が行う活動の対応窓口
  - ・GPS測量機等の貸与
  - ・電子基準点補正データの提供
  - ・被災地域の地図等資料の提供

### 2. 復興測量支援センター

住所：仙台市宮城野区五輪 1-6-6 ソキア・トプコン仙台ビル

（社）日本測量協会 測量技術センター東北支所内

電話：022-297-2667

メールアドレス fukkou@geo.or.jp（復興測量支援協議会事務局）

「東日本大震災 復興測量支援協議会」設立趣意書  
—測量関連団体による復興支援—

平成 23 年 3 月 11 日に発生した「東北地方太平洋沖地震」(M9.0) は、東北から関東の広域にわたって未曾有の被害をもたらし、被災地は今なお悲惨かつ深刻な状況にあります。

巨大津波による家屋の流失等により町全体が壊滅状態になっているところもあり、電気・水道等のライフラインはもちろん、家屋・道路・港湾等の被害は広域にわたっていることから、一刻も早い復興事業の実施が緊急課題となっています。復興事業には、国・地方公共団体等が実施する復興測量が不可欠であり、今後多くの測量作業が予想されます。

このため、測量関連団体では、復興測量の実施にあたり、東日本大震災に係る復興測量を支援する「東日本大震災 復興測量支援協議会」(以下、「協議会」という。)を設立し、復興測量支援センターの開設、復興測量に係る技術に関する助言等を行うと共に復興測量に使用する測量機器の簡易点検・貸与及びネットワーク型 R T K 測量の補正データの提供、被災地域に必要な地図等復興支援資料の提供等を行います。

(参 考)

後 援 国土交通省国土地理院

参加団体 (4月21日設立総会時点)

- (1) 社団法人日本測量協会
- (2) 一般社団法人日本測量機器工業会
- (3) 社団法人全国測量設計業協会連合会
- (4) 財団法人日本測量調査技術協会
- (5) 電子基準点を利用したリアルタイム測位推進協議会